

あべ 洋祐



子育て世代ど真ん中！未来への責任を果たす

先の愛知県議会議員選挙において、初当選をさせていただきましたあべ洋祐です。

日々懸命に働く方々、子育てを頑張るお母さんお父さんの代弁者として、皆さんの声を政治行政に届けるために全力で職責を果たして参ります。

少子高齢化、人手不足、物価高騰対策、災害への備え等々、山積する政治課題に対し、先送りではなく、「決める政治」を貫きます。

これまでも、これからも、皆さんの「声」が私の原動力です。引き続きご意見・ご要望をお寄せいただければ幸甚です。

愛知県議会での所属：

あいち民主県議団、建設委員会、カーボンニュートラル調査特別委員会



愛知県議会 5月臨時議会において、物価高騰対策を柱とする補正予算（総額約178億円）を可決しました（5/22）

■補正予算の概要

物価高騰の影響を受ける方々への経済的支援

【LPガス利用の一般消費者】約21億円

1消費者あたり利用料金から2,000円を値引き（※手続き不要）

【私立学校】約9億4,300万円

- ・私立学校（幼稚園～高校）のスクールバスの燃料費、学校給食費、光熱費の価格高騰分を支援（当初予算からの継続）
- ・新たに、私立大学の光熱費補助を追加（約4億円）

【社会福祉施設】約45億円

障害福祉サービス事業所、介護事業所、児童養護施設等（公営を除く）の光熱費、食材費、燃料費の高騰分を支援

【子ども食堂】約1,700万円

愛知県内293カ所の運営団体に対し、食材費の高騰分を補助（4～8万円）

【ひとり親家庭】約2億円

- ・食費等の物価高騰対策費用として、特別給付金を支給（児童一人あたり5万円）

【中小企業】約34億円

特別高圧電力価格高騰の影響を受ける中小企業者に対し、支援金を交付

結婚支援、出会いの場の創出 約3,900万円

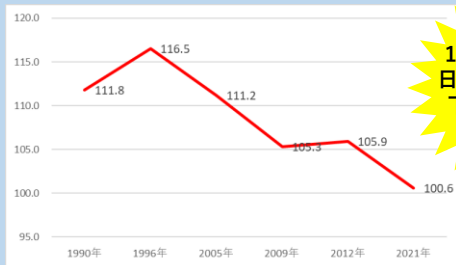
- ・県内在住、在学、在勤の20歳以上40歳未満の独身者延べ200人を対象に、県主催の婚活イベントを年5回開催（40人/回）
- ・民間婚活イベントへの支援（上限20万円/団体）

子育て・教育支援

- 1) 児童手当の所得制限の撤廃
⇒国の制度として**実現**（所得制限撤廃、高校卒業まで支給）※2025年2月から支給開始予定
- 2) 子ども医療費の無償化を拡充（高校3年生まで）
- 3) 病児保育・放課後児童クラブ等を拡充
- 4) 大学生等を対象とした返済不要の給付型奨学金制度を拡充
- 5) 育児休業の対象を祖父母まで拡大する「孫育休」制度の創設 など

給料が上がらないのに、子育てにかかる負担は上がっている

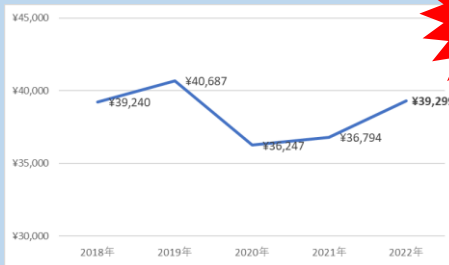
■実質賃金指数の推移



出典：厚生労働省「毎月勤労統計調査」
※2020年平均を100とする

1996年以降
日本の賃金は
下がり続け
ている

■子育てにかかる費用（月額）



出典：明治安田生命「子育てに関するアンケート調査（2022年9月）」

物価高騰
の影響で
費用増大

▶安心して子育てや教育ができる、仕事や家庭の両立ができる環境を整備

産業発展・雇用確保

- 1) 脱炭素社会の実現に向けた企業の新技術開発、業態転換への支援を行い、失業なき労働移行を実現
- 2) 電動車の普及に向けた地域充電インフラ整備の促進
- 3) 元気なお年寄りが生き生きと活躍できる機会や場を創出 など



地域の民生委員の方々と意見交換（5/18）

▶何歳になっても、意欲があれば安心して働き続けることができる労働環境を整備

日々全力投球！



5/16 フタバ産業労組の道路改善要望に対し回答



5/22 議長・副議長選挙で投票



5/27 連合愛知豊田地協“ごみゼロ”活動に参加



6/4 益富地区子ども食堂「さくらんぼ」に参加



6/8 ひあて浩介豊田市議と街頭県政報告会

あべ洋祐 profile



■出生：1984年7月20日 宮城県石巻市
 ■家族構成：妻、長男（1歳）
 ■座右の銘：初心忘るべからず、感謝
 ■経歴：
 2009年 青山学院大学 法学部法学科 卒業
 2009年 衆議院議員 森本和義 秘書
 2013年 参議院議員 直嶋正行 秘書
 2016年 参議院議員 浜口誠 秘書
 2023年 愛知県議会議員



SNSで
県政活動更新中
是非チェック
して下さい！

